

いばらきコープ

出前教室・職場見学・仕事体験

学習ガイド

2026



仕事体験



平和



職場見学



環境教室



食育教室



ユニセフ



減災教室

co-op
コープデリ

いばらきコープ

「ともに」の力で、笑顔の明日を

はじめに

いばらきコープは、『食べるしあわせ、自分らしい暮らし、「ともに」の力で笑顔の明日を』のビジョン2035の実現を目指し、宅配や店舗、福祉などの事業のほか、食の安全・安心や環境保全、食育や子育て支援などの地域社会に貢献する取り組みをすすめています。

この「出前教室・職場見学・仕事体験 学習ガイド」(旧 学校教育に役立つ学習ガイド)は、2015年度から毎年発行し、県内の小学校・中学校に約700部を配布しています。多くの学校の授業や親子教室として、食育教室・減災教室の開催や職場見学の受け入れなどを行い、ご好評をいただき、過去11年間での実績で433回実施しております。この度、2026年度版を発行しましたので、児童・生徒の学習支援にご活用いただければ幸いです。

1. 対象

- ① 県内の小中学校、子供会、社協など(その他はご相談ください)
- ② 対応日：月～土(10:00～15:00) 7月、8月開催は5月中旬までにお申し込みください

2. 学習プログラム

出前教室

- ① 各教室へ講師を派遣し、それぞれの内容を楽しく学びます。
- ② 教室には「食育・減災・環境・平和・ユニセフ」の5つのテーマがあります。
- ③ ユニセフ学習は、茨城県ユニセフ協会と協力して行います。

講師

- ① 食育教室、環境教室、減災教室は、いばらきコープの内部研修を修了した講師が担当します。

職場見学

- ① 店舗(スーパーマーケット)の売場やバックヤード等を見学し、店舗の仕事内容を学びます。

仕事体験

- ① 店舗や宅配センターで簡単な仕事を体験し、仕事の大切さを学びます。
- ② 店舗(商品加工・商品陳列・レジ体験・清掃)
- ③ 宅配センター(倉庫作業・トラック同乗)



3. お申し込み方法と費用

- ① 申し込み書(P15・P16)をコピー、または、いばらきコープホームページよりダウンロードして、ご記入後FAXまたはメール、もしくは下の二次元コードを読み込みWebから開催50日以上前までに直接お申し込みください。

職場見学・仕事体験申し込み書



出前教室申し込み書



- ② 学校の授業として実施する際は基本的に費用は無料
(一部プログラムにより費用負担をお願いする場合がございます)
- ③ 授業以外の出前教室の費用は、1回あたり3,000円(50名以上については5,000円)となります。
*費用には、講師料、交通費、材料費、試食品代を含みます。食品はコープの商品を提供します。
*いばらきコープからのお知らせやご利用案内をさせていただきます。
- ④ 職場見学・仕事体験の費用は無料です。
- ⑤ 受付後1週間以内に折り返しお電話をさせていただきます。
- ⑥ 内容や日程についてはご希望に添えず、お断りする場合があります。
- ⑦ 出前教室のお申し込みは1団体につき、年間(当年3/21～翌年3/20)2回までとなります。

目次 プログラム一覧



対象人数



対象学年

(未就学児は要相談)



所要時間

ページ

食育教室

3	食育教室プログラム・食育ゲームプログラム		
4	① 野菜を知って元気なからだを作ろう！	小学生以上	45分
	② 食育は手から	小学生以上	90分
	③ 地産地消～茨城の産地を訪ねよう！	小学生以上	45分
5	④ 栄養満点ジュースを作ろう！	小学生以上	45分
	⑤ 和食のすすめ	小学生以上	90分
	⑥ パイシートを使った季節のお菓子作り	小学生以上	90分
	⑦ 早寝早起き朝ごはん	小学生	45分
6	⑧ ほべたんもつたいないを考えよう！	小学生	45分
	⑨ すがたをかえる大豆	小学生	90分
	⑩ 魚を知っておいしく食べよう！	小学校高学年以上	90分
	⑪ 茨城をたべよう！キッズ・マルシェ	小学生	120分
	⑫ 大人向け 体にやさしいジュース作り	大人	60分
	⑬ 大人向け 包丁研ぎと魚さばき	大人	60～120分

環境教室

7	① 牛乳パックをリサイクル～紙すきで「はがき」を作ろう	10～30人	小学生以上	60～90分
	② 森ってすごい！MY 箸を作ろう	10～30人	小学生以上	45～90分
	③ リサイクル工作	10～30人	小学生以上	45～60分

30名以上は要相談

減災教室

8	① 「基本のキ」	5～40人	小学生～大人	45～90分
	② 非常用持ち出し袋に何入れる？	5～40人	小学生版・大人版	20分～
	③ 減災ビンゴゲーム	5～40人	小学生	20分～
	④ 新聞紙でスリッパ作り	5～40人	小学生以上	15分～

平和

9	① 茨城県の戦争遺跡や記憶を知る		小学生以上	45～90分
	② 被爆体験者が次世代に伝えたかったこと		小学生以上	45～90分

ユニセフ

10	① ユニセフってなあに？	オンライン対応あり	小学生以上	45分
	② 子ども新聞の紙面からSDGsをさがそう		小学生以上	45分
	③ 外国コインの仕分けのお手伝いをしてみよう		小学生以上	45分

お金の使い方教室

11	① お金の使い方をまなぶ「おこづかいゲーム」	5～25人	小学生以上	45～90分
----	------------------------	-------	-------	--------

消費者教育

11	① クイズで学ぶ自立した消費者！	5～30人	高校生	30～60分
	② ぼくもわたしも消費者	5～30人	小学4年生以上	30～60分
	③ “地域社会”へ届ける消費者教育	5～100人	小学生以上	30～60分

商品検査センター オンライン学習

12	① 電子顕微鏡でたべもののヒミツをみてみよう			
	② フードチェーンとわたしたち			
	③ 身のまわりの水溶液の性質を調べよう			
	④ 消化のはたらきを知ろう			

職場見学・仕事体験

13	職場見学	最大50人	小学生以上	60分
	仕事体験	計6人	中学生	2日間

14 事務所案内

15 職場見学・仕事体験 申し込み書

16 出前教室 申し込み書

17 いばらきコープの食育教室「たべる、たいせつ」アレルギーチェック連絡票

18 受け入れ実績

食育教室「たべる、たいせつ」

出前教室



「たべる、たいせつ」は、毎日の暮らしの中で食べることを大切にしよう!というメッセージ。子どもたちの健全な心と体をはぐくむお手伝い。キーワードは“笑顔”です。一緒に、楽しく、学んでいきましょう!

- 🔍 対象 県内の小中学校、子ども会、社会福祉協議会など（未就学児は応相談・親子でもできます）
- 🕒 時間 45分・90分・その他（ご要望に合わせて調整可能です）
※スタッフ準備がある教室は、開始時間を10時30分以降とします（ご要望に合わせて調整可能です）
- 👥 人数 10名～ ※調理は30名まで（ご要望に合わせて調整可能です）
- ・費用 参加者50名未満3,000円、50名以上は5,000円（調理食材込み）
※授業の一環として行う場合は、費用はいただきません（プログラム⑩魚の教室のみ要相談）
- ・食育教室のお申し込みは1団体につき、年間（当年3/21～翌年3/20）2回まで
- ・ご準備いただく物については、実施が決まりましたらご案内させていただきます

食育教室のタイムスケジュール（例）



45分（例）

.....
0:00～ お知らせ、スケジュール確認
0:05～ 講話
試食など
0:30～ 食育クイズ
0:40～ 振り返り～感想、アンケート
0:45～ 終了



90分（例）

.....
0:00～ お知らせ、スケジュール確認
0:05～ 講話
0:15～ 調理実習
実食
1:15～ 食育クイズ
1:25～ 振り返り～感想、アンケート
1:30～ 終了

食育ゲームのプログラム

教室スケジュールにより食育ゲームを入れることができます（要相談）

一汁三菜の膳を作ろう!ゲーム

【内容】卓上ボードを使い、日本の膳の基本である一汁三菜の配膳方法に挑戦します。

【目的】“おもてなし”の心から生まれた一汁三菜を知り、日本の食文化をみつめなおします。

旬の野菜当てゲーム

【内容】卓上ボードを使い、野菜・果物の旬の時期を春夏秋冬に分けていきます。

【目的】ゲーム形式で野菜・果物の旬や栄養について知り、栄養価や身体への役割を学びます。

匂い当てゲーム

【内容】見えないようにカップの中に入れた野菜や食品を匂いだけで当てます。

【目的】視覚8割と言われているなか、嗅覚を試すことで脳を活性化させ集中力を養います。

食育教室「たべる、たいせつ」

出前教室

① 野菜を知って元気なからだを作ろう!

(1時間半前にスタッフが準備にうかがいます)

【内容】

野菜が食卓にのぼるまでや、おいしさ、栄養について楽しく学びます。おやつのはなしや、野菜を使った簡単なおやつを試食もあります。

【目的】

農業県である茨城県が生産する野菜について楽しく学びます。生活習慣病の原因ともいわれる野菜不足、野菜の大切さを伝え、野菜嫌いな子にも食べられる簡単なおやつを提案します。



小学生以上対象



45分



② 食育は手から

(1時間半前にスタッフが準備にうかがいます)

【内容】

小麦粉を手でこねて、ナン(カレー)や中華まん、トルティーヤを作ります。
食材には茨城県産の野菜を使い、発酵を待つあいだに「地産地消」のはなしをします。

【目的】

手を使い五感を働かせ、調理体験を通して食に関心を持ってもらいます。



小学生以上対象



90分



③ 地産地消 ～茨城の産地を訪ねよう!

【内容】

地産地消のはなしのあとに、いばらきコープの契約産地の畑と教室をオンラインで結び、生中継で収穫の様子などを見せてもらいながら、生産者さんと交流します。

【目的】

交流を通し、野菜をもっと身近に感じて、好きになるよう促します。

いつもとは違うリアルを感じられる授業になるでしょう!
2026年度からの新しいプログラムです。



小学生以上対象



45分



④ 栄養満点ジュースを作ろう!

(1時間半前にスタッフが準備にうかがいます)

【内容】

チェックシートで不足している野菜を割り出し、ジューサーで果物や野菜のジュースをその場で作って飲みます。

【目的】

栄養とバランスの大切さを伝え、果物や野菜を身近に感じてもらいます。



小学生以上対象



45分



⑤ 和食のすすめ

(1時間半前にスタッフが準備にうかがいます)

【内容】

一汁三菜のはなし、ご飯をガラスの鍋で炊き、お米が炊ける様子を目で見て、おにぎりを作ります。乾燥わかめ、鰹節などで味噌玉を作り、即席の味噌汁を作ります。和食のだし汁の栄養バランスについても学びます。

【目的】

栄養バランスに優れた和食の良さを知り、調理体験を通し食べ物への関心を促します。



小学生以上対象



90分



⑥ パイシートを使った季節のお菓子作り

(1時間半前にスタッフが準備にうかがいます)

【内容】

冷凍パイシートを使って季節にあわせたお菓子を作ります。(年中プログラムあり)

【目的】

季節を感じ、家庭で簡単に楽しく作れる調理を提案します。
※オーブンがない場合はフライパンでホットケーキを作ります。



小学生以上対象



90分



⑦ 早寝早起き朝ごはん

【内容】

早く寝て、睡眠をしっかり取る、朝ごはんを食べてから登校する。基本的な生活習慣のはなしを通して、自分の生活を振り返ります。

【目的】

子ども達の健やかな成長と生活習慣を考えるきっかけ作りの学習です。自分で出来る朝食作りを応援します。



小学生以上対象



45分



食育教室「たべる、たいせつ」

出前教室

⑧ ほぺたんもったいないを考えよう!



小学生以上対象



45分

【内容】

食品ロスの現状を学び、クイズを交えて「もったいない」を考えます。

【目的】

ごはんを食べられない人たちが世界にいるなかで、日本ではたくさんの食べ物が捨てられています。食品ロスを減らす「もったいない」を、「ほぺたん」とみんなで考えます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

⑨ すがたをかえる大豆



小学生以上対象



90分

【内容】

大豆の歴史、日本古来の調味料(味噌、醤油)や栄養のはなしとゲーム。
大豆から豆腐ができるまでを目の前で見、試食します。

【目的】

古くから親しまれ、日本人の食卓に欠かせない大豆の歴史や栄養について
楽しく学び、食育を通じて国語の授業を深めます。



⑩ 魚を知っておいしく食べよう!



小学校高学年以上対象



90分

【内容】

魚を見て、触って調理し、おいしく食べます。イワシの手開きも体験します。
魚のはなし、魚(魚介類)の漢字クイズなどを交えて楽しく学びます。

【目的】

魚の栄養や調理方法を知り、「魚ばなれ」から消費量が減っている魚を食べるよう促します。
※学校の授業として行う際も、参加人数に応じて費用負担をお願いします。



⑪ 茨城をたべよう!キッズ・マルシェ



小学生以上対象



120分

【内容】

コープの店舗やイベント会場にて開催します。野菜や果物について学び、
ポップ作りをしてから実際に販売体験をします。

【目的】

仕事体験を通じて、コミュニケーション能力を養い、売る側の視点を体験することができます。



⑫ 大人向け 体にやさしいジュース作り



大人対象



60分

【内容】

チェックシートで不足している野菜を割り出し、ジューサーで果物や野菜の
ジュースをその場で作って飲みます。

【目的】

栄養とバランスの大切さを伝え、果物や野菜を身近に感じてもらいます。



⑬ 大人向け 包丁研ぎと魚さばき



大人対象



60分~120分

【内容】

包丁の研ぎ方を学び、魚をさばき美味しく食べます。

【目的】

ふだん使いの自分の包丁を研ぎます。





リサイクルは分別・回収・再生、そして再生品の利用です。

リサイクル品を使って資源が有効活用できることを体験しましょう。 ※未就学児・30人以上は要相談
親子でもできます

① 牛乳パックをリサイクル ～紙すきで「はがき」を作ろう



小学生以上対象



10～30人程度



60分～90分

【内容】

「リサイクル」「分別」を学んだ後、牛乳パックを使って紙すきを体験し、オリジナルの「はがき」を作ります。

【目的】

森林資源について考え、リサイクルの大切さを学ぶことによって、環境への関心を促します。

- * ご準備いただく物：一人分として、
飲料紙パック(牛乳パック)1枚、
フェイスタオル2～3枚



② 森ってすごい! MY箸を作ろう



小学生以上対象
(小学1～3年生は親子対象)



10～30人程度



45分～90分

講師：農林事務所

【内容】

森林が果たす役割について学んだ後、木材を削って自分だけの「お箸」を作ります。

【目的】

私たちの生活になくてはならない森林について、木の良さ・ぬくもりに触れ、理解を促します。

- * ご準備いただく物：筆記用具
- * お箸作りにはカンナを使います。
安全のため保護者の方のご協力をお願いします。
- * 茨城県内各地の農林事務所にご協力いただく教室です。



③ リサイクル工作



小学生以上対象



10～30人程度



45分～60分

【内容】

使い終わった牛乳パックを再利用して、「コマ」や「小物入れ」などを工作します。工作の内容は選択制となっています。お申し込みいただいた後、詳細について打ち合わせをさせていただきます。

【目的】

一度使い終わったものを再利用することで、資源を守る大切さやリサイクルの仕組みを理解し、ものを大事にする事の気づきを促します。

- * ご準備いただく物：
工作に必要な素材(牛乳パック・ペットボトルキャップなど)、
はさみ、ホチキス





減災とは、災害時において発生し得る被害を最小化するための取り組みです。防災が被害を「防」という字をあて、被害を出さないことを目指す印象を与えるのに対して、減災とはある程度の被害の発生を想定した上でその被害を低「減」させることを強調するものです。災害をテーマにしたゲームやクイズを交え考えながら楽しく学びます。

親子でもできます

① 「基本のキ」



小学生以上
大人まで対象



5～40人程度



20分～40分

*人数と時間は柔軟に対応します。

【内容】

コープの減災「基本のキ」を講演形式で行います。災害時の備えや心構えについて一緒に考えていきます。

【目的】

自分の命は自分で守る「自助」、助け合う大切さ「共助」、公的機関による救助活動など「公助」を学びます。

*減災教室では「基本のキ」は必須です。

更に②～④を合わせて時間を調整することができます。



② 非常用持ち出し袋に何入れる？



小学生版
大人版



5～40人程度



20分～

【内容】

非常時にリュックや持ち出し袋に何を入れて準備しておくかをゲーム形式で考えます。

個人や家庭によって、その中身は違います。

【目的】

非常時に慌てないために平時に考え準備します。グループや親子で何を入れるか話し合いながら決めていきます。

*グループで行います。当方で準備したカードを使います。



③ 減災ビンゴゲーム



小学生対象



5～40人程度



15分～

【内容】

減災に関わるクイズを出します。クイズに回答しながらビンゴゲームをします。

【目的】

ゲーム感覚で減災を学びます。

*1人1枚当方で準備したビンゴ用紙を使います。



④ 新聞紙でスリッパ作り



小学生以上対象



5～40人程度



15分～

【内容】

新聞紙を折り簡易スリッパを作ります。

【目的】

新聞紙や紙があれば簡単にスリッパが作れます。作成したスリッパの用途もお話します。

*新聞紙は当方で準備します。



※この他にも「牛乳パックで笛作り」「ビニール袋でポンチョ作り」も10分程度でできます。



過去に学び、
未来へつなぐ

平和とよりよい生活のために

講師：いばらきコープ平和担当



小学生以上対象



45分～90分

① 茨城県の戦争遺跡や記憶を知る

「茨城県の戦争遺跡～身近にある戦争の記憶～（動画）」

（小学校3年生以上対象 動画時間33分）

子どもたちに伝えたい思いで、茨城大学の学生先生と一緒に作成した動画を視聴して、自分にとって大切なことや平和について考える時間をつくります。



② 被爆体験者が次世代に伝えたかったこと

「次世代に伝えたい紙芝居（動画）」

（小学校3年生以上対象 動画各30分）

被爆体験者の「茂木貞夫さん」「高橋久子さん」の物語紙芝居を動画にしました。被爆体験されたお二人が本当に伝えたいことを知ることができます。



*動画視聴後、平和について考えるワークショップ

- その他、○平和クイズ ○広島や長崎、沖縄に送る折り鶴作成
- 平和へのメッセージ など一緒にできます。

*ワークショップの内容や時間などは、調整が可能です。ご相談ください。

～いばらきコープの平和の主な取り組み～



講師：茨城県ユニセフ協会



小学生以上対象



45分～90分

① ユニセフってなあに？

オンライン対応あり

*時間は異なるので相談ください。

【内容・進め方】

1. ユニセフとは：活動やDVDを見て(10～14分)
2. ユニセフを楽しく学ぼう(選択制)
 - ア：水の話とネパールの水がめ体験
 - イ：地雷の話
 - ウ：カードブックで子どもの権利条約
 - エ：ユニセフすごろく

【目的】

ユニセフの活動を通して、世界の子どもたちの暮らしぶりや環境を知りボランティア活動の体験と大切さを学びます。



② 子ども新聞の紙面からSDGsをさがそう

【内容】

新聞からSDGsを見つけたら、17項目の付せん(SDGs専用)を貼ってみよう!

【目的】

SDGsは2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。
子ども新聞から17の目標を見つけて(SDGs専用)付せんを貼りながらSDGsの意味を楽しく学びます。



③ 外国コインの仕分けのお手伝いをしてみよう

【内容】

募金で寄せられた外国コインを種類別に分けながら楽しくユニセフの活動を知ろう!

【目的】

世界のコインには色々な種類があり、大きさや素材など様々な形状を見て、このコインを使っている国はどんなところで、どのような暮らしをしているのか、仕分けをしながら世界の子どもたちを支援するユニセフ活動を学びます。



お金の使い方教室

出前教室



遊びの感覚で楽しくお金について学べます。

① お金の使い方を学ぶ 「おこづかいゲーム」



小学校以上対象



5～25人程度



45分～90分
(相談可)

講師：いばらきコープ LPA の会

【内容】

ゲーム形式でスゴロクを使ってすすめます。「低学年コース」と「高学年コース」を用意しています。自分に必要なものを選択しながらゴールを目指し、おこづかい帳の付け方を学ぶとともに「やりくり」の工夫や「貯める喜び」を実感できます。

【目的】

ゲームを通して、お金の大切さと使う優先順位を自分で考えられるように学びます。

*ご準備いただく物：筆記用具



消費者教育

出前教室



成年年齢が18歳になりました。新成人になると何がかわるのかをクイズ形式でわかりやすく解説します。

① クイズで学ぶ自立した消費者!



中学・高校生対象



5～30人程度



30分～60分

講師：消費者サポートいばらき 消費生活相談員

【内容】

契約について、お金について、暮らしの安全について理解を深めます。

【目的】

毎日の暮らしで私たちは消費者として事業者と契約をしています。

消費生活から契約や消費者の権利について学びます。



② ぼくもわたしも消費者



小学校4年生以上対象



5～30人程度



30分～60分

講師：消費者サポートいばらき
消費生活相談員

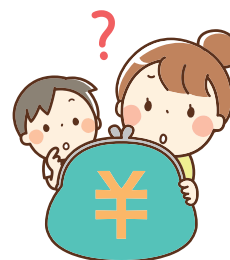
【内容】

小学生に学んでほしい消費生活を取り上げます。

おこづかいと買い物・インターネットトラブル・ものの選び方と事故・環境とエコライフ、食べ物の選び方等わかりやすくマンガで紹介します。

【目的】

毎日の暮らしで子供たちが知っておきたいテーマです。



③ “地域社会”へ届ける 消費者教育



小学生以上対象
(特別支援学校含む)



5～100人程度



30分～60分
(相談可)

講師：中央労働金庫職員

【内容】

金融機関職員が講師となり、教材を活用したクイズ・ゲーム・動画視聴を通じて「お金」についての理解を深めます。

【目的】

お金にまつわる「ためる・つかう・かきこむ」をわかりやすく学び、日々の生活でのお金の付き合い方や、ライフプランについて学びます。





商品検査センター オンライン学習

【施設名】コープデリ連合会商品検査センター



小学生以上大人まで対象



45分～90分

【施設概要】

いばらきコープなどコープデリグループが取り扱っている商品の検査を行っている施設です。微生物検査、残留農薬検査、放射性物質検査、食物アレルギー検査など年間約3万件の検査を行っています。

【内容】

- ・フードチェーンについての映像
- ・検査室見学(動画)
- ・食の安全クイズ
- ・食に関する実験体験(デモンストレーション)

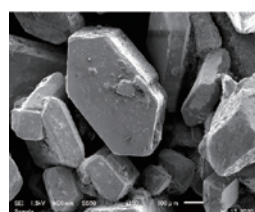
【目的】

生産から食卓までをつなぐ「フードチェーン」について、映像やクイズでフードチェーンにかかわる人々がどのように食の安全性確保に取り組んでいるかを学びます。フードチェーンの最後に位置する消費者として、自分自身ができる家庭での食の安全の取り組みについても学びます。

【学習+実験メニュー】*学習・実験の内容によって時間が異なります。くわしくはご相談ください。



No.	メニュー名	対象	内容	教科書対応(一例)
1	電子顕微鏡で食べもののヒミツをみてみよう	低学年 ～高学年	電子顕微鏡で撮影した食べものの超拡大画像を使ってクイズを行います。生活科の自然観察にもつながります。	なし
2	フードチェーンとわたしたち	3～4 年生	フードチェーンにかかわる生産・製造・流通・家庭のそれぞれが食の安全でつながっていることを映像とクイズで学びます。	東京書籍 新編 新しい社会3・4(上)「はたらく人とわたしたちの暮らし」
3	身のまわりの水溶液の性質を調べよう	6年生	赤じそふりかけの液を使って、様々な食品(水溶液)の性質を調べます。	東京書籍 新編 新しい理科6「水溶液の性質とはたらき」
4	消化のはたらきを知ろう	6年生	でんぶんの消化の様子を調べながら、消化を助ける食べ物についても学びます。	東京書籍 新編 新しい理科6「動物のからだのはたらき」



【その他】

1. 学習の時間や、学習・実験の内容は変更することもできますのでご相談ください。
2. オンラインの場合にはZoomを使用します。Zoomができる環境のパソコンやタブレット、ディスプレイなどをご用意ください。複数の教室とつなぐこともできます。
3. 社会科見学の受入など実際に来館しての見学も可能です。(上記にない他の実験プログラムもご用意しています) 一度に施設見学ができる人数は約50名です。

【お問い合わせ】

コープデリ商品検査センター TEL : 048(782)5132 E-mail : net_jg109@coopdeli.coop

【アクセス】

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-1417
 (電車)「大宮」駅より埼玉新都市交通ニューシャトル「吉野原」駅下車、徒歩5分
 (お車) 東北自動車道「岩槻IC」から約20分
 圏央道「桶川加納IC」から約20分
 首都高速埼玉大宮線「与野IC」から約30分
 ※駐車場には限りがあります

職場見学・仕事体験

学校教育活動への支援として、小学生の職場見学の受け入れと、中学生の店舗・宅配センター・デイサービスセンターでの仕事体験の受け入れに協力しています。



職場見学～水戸店・うしく店・ひたちなか店・つちうら店・日立店



いばらきコープの店舗の売場や商品、バックヤード、お店で働く人たちの仕事を見学します。



小学校以上対象



見学時間：60分



受入人数：1グループ10人(最大5グループまで受入れ可)

仕事体験～店舗・宅配センター・デイサービスセンター

店舗(スーパーマーケット)や宅配センター、福祉分野ではデイサービスセンターの仕事を体験します。



中学生対象



各2人まで



日数：2日間

店舗での仕事体験～商品の品出しや陳列、清掃などを体験します。



*受入先 水戸店・うしく店・ひたちなか店・つちうら店・日立店

*時間 9:00～16:00

*スケジュール

9:00～ 9:30	オリエンテーション
9:30～12:00	仕事体験
12:00～13:00	昼食
13:00～15:30	仕事体験
15:30～16:00	振り返り、質疑応答

宅配センターでの仕事体験～トラックに同乗して配達の仕事や倉庫内の作業を体験します。



(写真は子ども参観日のようす)

*受入先 県内12の宅配センター

*時間 9:00～16:30

*スケジュール

9:00～ 9:30	オリエンテーション
9:30～10:00	朝礼、配送の準備
10:00～12:00	同乗または倉庫内での作業体験
12:00～13:00	昼食
13:00～16:30	同乗終了、振り返り、質疑応答

デイサービスセンターでの仕事体験～介護・福祉の仕事を体験します。



*受入先 水戸市のコープ菜の花デイサービスセンター

*時間 9:00～15:30

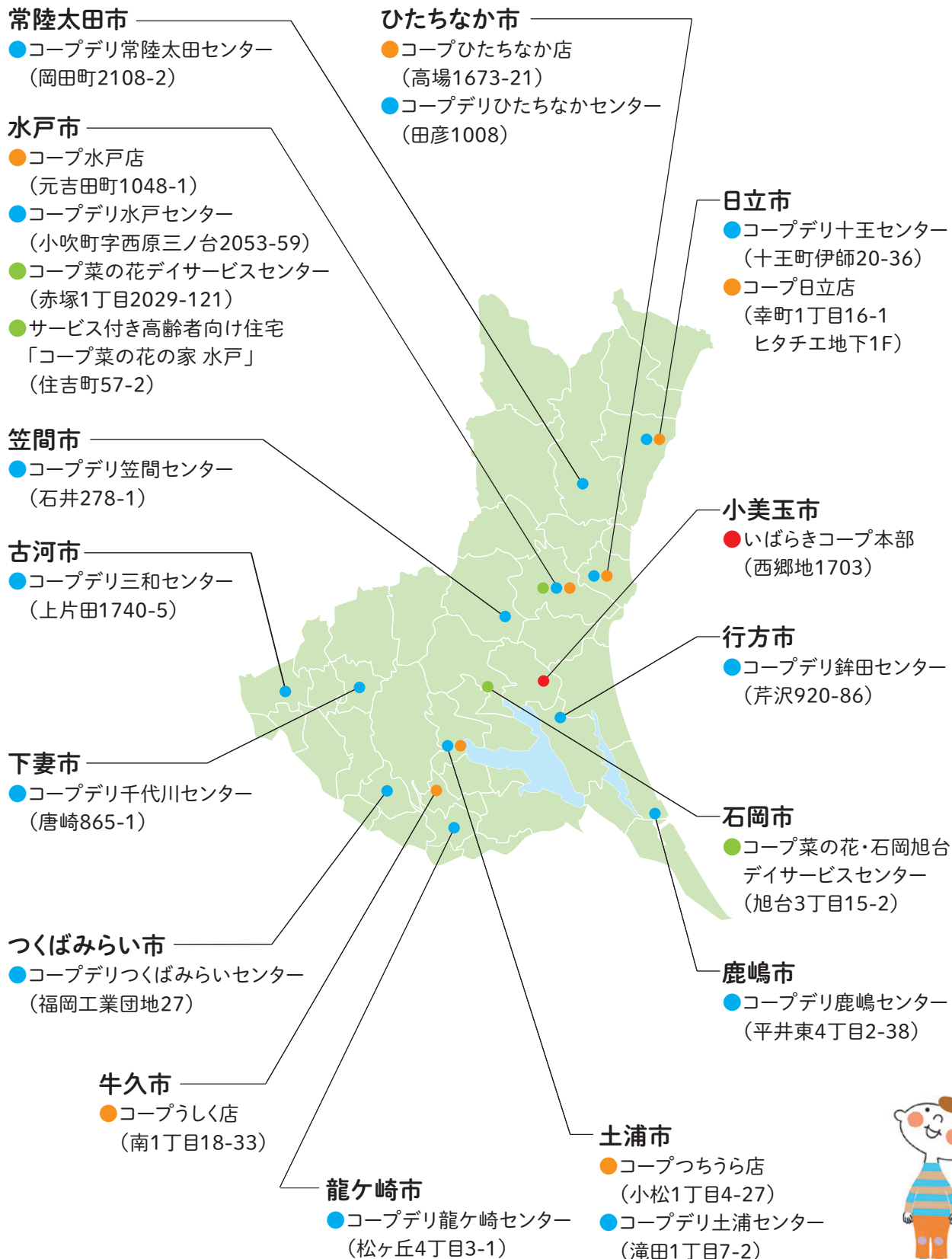
*スケジュール

9:00～ 9:30	オリエンテーション
9:30～12:00	仕事体験
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	仕事体験
15:00～15:30	振り返り、質疑応答

事業所案内



●店舗 ●宅配センター ●福祉関連施設 ●本部



職場見学・仕事体験 申し込み書

いばらきコープ総合企画室 行
FAX 0299-48-4458

[職場見学・仕事体験] 申し込み書

送信日 月 日

※いずれかを○で囲んでください。

*FAXまたはメール、右下の二次元コードよりお申し込みください。(必ず50日以上前までに提出ください)

1	希望施設名			
2	希望日時	第1希望	年 月 日()) 年 月 日()	時 分) 時 分
		第2希望	年 月 日()) 年 月 日()	時 分) 時 分
3	参加人数	児童生徒数()人 引率者数()人 合計()人 予定		
4	担当者 (連絡先)	学校名・学年など		
		責任者名(引率者名)		
		住所 〒		
		TEL	FAX	
5	その他ご要望等			

備考欄(事務局記入欄)

Eメール ibaraki_coop@coopdeli.coop

Web申し込み用二次元コード→
URL <http://bit.ly/3JotcuN>



出前教室 申し込み書

いばらきコープ総合企画室 行

FAX 0299-48-4458

・食育教室 ・減災教室 ・お金の使い方教室 ・環境教室 ・平和 ・ユニセフ

*いずれかを○で囲んでください。

*FAX、メールまたは右下の二次元コードよりお申し込みください。(必ず50日以上前までに提出ください)

*各教室年2回までになります。

1	希望プログラム名				
2	団体名 (学校・学年など)				
3	開催場所	学校名・団体名	職名	担当者名	
		住所 〒			
		TEL	FAX		
4	参加予定人数	子ども ()人 大人 ()人	スタッフ ()人 (先生・役員)	保護者 ()人	合計 ()人
5	学習会 予定日時 ※日程が集中する場合 おことわりすることも ございます	第1希望	年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
		第2希望	年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
		第3希望	年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
6	その他ご要望等				

*各教室の開催までの流れ

FAXで申し込み

P16をコピーして記入後、
FAXで申し込みます。

メールで申し込み

いばらきコープのホームページより
依頼書をダウンロードし、記入後
メールに添付して申し込みます。

Eメール ibaraki_coop@coopdeli.coop

Googleフォームで申し込み

右下の二次元コードかURLより
アクセスして申し込みます。

Web申し込み用二次元コード→
URL <http://bit.ly/3rlaCrB>



申し込み後1週間以内にいばらきコープの担当から連絡をいたします。詳しくご確認ください。

「食育教室」のみ、P17の「アレルギーチェック連絡票」を保護者に配布し、記入・署名してもらいます。
回収後開催日の2週間前までにいばらきコープへ郵送します。

いばらきコープから、開催日の2週間前までに、当日のスケジュール確認書をFAX・メール等で送ります。

教室の最終的な内容確認や当日のスタッフ用駐車場の場所、その他確認事項について、FAX・メールでいばらきコープへ連絡します。

*このページをコピーしてお使いください。

*保護者より回収後、食育教室の開催2週間前までに、いばらきコープ総合企画室(裏表紙参照)へ郵送してください。

食育教室の開催2週間前までに、この「アレルギーチェック連絡票」の提出をお願いします。



いばらきコープの食育教室「たべろ、たいせつ」アレルギーチェック連絡票

いばらきコープの食育教室へのご参加ありがとうございます。

みなさんと食育について楽しく学ぶために、お子様のアレルギーについて事前に確認させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

学校 年 組 お名前

■アレルギーチェック (下記の中でアレルギーのあるものにすべて○をつけてください)

- ・えび ・かに ・くるみ ・小麦 ・そば ・卵 ・乳 ・落花生(ピーナッツ)
 - ・アーモンド ・あわび ・いか ・いくら ・オレンジ ・カシュナッツ
 - ・キウイフルーツ ・牛肉 ・ごま ・さけ ・さば ・大豆 ・鶏肉 ・バナナ ・豚肉
 - ・マカダミアナッツ ・もも ・やまいも ・りんご ・ゼラチン ・ピスタチオ
- (2026年4月1日現在の29品目/消費者庁)
- ・その他()
 - ・アレルギーはありません

*お預かりした情報は食育教室以外の目的には使用しません。

保護者氏名



食育教室の開催2週間前までに、この「アレルギーチェック連絡票」の提出をお願いします。



いばらきコープの食育教室「たべろ、たいせつ」アレルギーチェック連絡票

いばらきコープの食育教室へのご参加ありがとうございます。

みなさんと食育について楽しく学ぶために、お子様のアレルギーについて事前に確認させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

学校 年 組 お名前

■アレルギーチェック (下記の中でアレルギーのあるものにすべて○をつけてください)

- ・えび ・かに ・くるみ ・小麦 ・そば ・卵 ・乳 ・落花生(ピーナッツ)
 - ・アーモンド ・あわび ・いか ・いくら ・オレンジ ・カシュナッツ
 - ・キウイフルーツ ・牛肉 ・ごま ・さけ ・さば ・大豆 ・鶏肉 ・バナナ ・豚肉
 - ・マカダミアナッツ ・もも ・やまいも ・りんご ・ゼラチン ・ピスタチオ
- (2026年4月1日現在の29品目/消費者庁)
- ・その他()
 - ・アレルギーはありません

*お預かりした情報は食育教室以外の目的には使用しません。

保護者氏名

受け入れ実績

2025年度受け入れ実績

	学校名・団体名(敬称略)	人数	開催月		学校名・団体名(敬称略)	人数	開催月
食育教室				環境教室			
1	常総市立豊岡小学校	56	6月	1	日立市立中小路小学校 5年生	20	5月
2	笠間市立稲田小学校	31	6月	2	日立市立滑川小学校放課後児童クラブ	19	6月
3	小美玉市立納場小学校	100	7月	3	茨城県水戸生涯学習センター	15	7月
4	南部ブロック委員会	10	7月	4	日立市仲町放課後子ども教室	25	7月
5	坂東市立長須小学校PTA	19	7月	5	日立市日高放課後子ども教室	31	7月
6	つくばみらい市立小絹小学校	29	8月	6	日立市成沢放課後子ども教室	14	8月
7	水戸市立赤塚小学校	12	9月	7	小美玉市生涯学習課	34	8月
8	八千代町中央公民館	14	9月	8	日立市豊浦放課後子ども教室	15	8月
9	つくばみらい市立小絹小学校	76	9月	9	鉾田市立鉾田北小学校	108	12月
10	水戸母子寡婦福祉連合会	11	10月	計		281	
11	小美玉市生涯学習課	23	10月	減災教室			
12	水戸市立稲荷第一小学校	46	10月	1	日立市立大久保中学校	114	5月
13	どきどき収穫祭	9	11月	2	城里町立石塚小学校	228	6月
14	下妻市立豊加美小学校	30	11月	3	笠間市立みなみ学園児童クラブ	26	8月
15	鉾田市立大洋小学校	68	11月	4	鹿嶋市波野公民館	23	8月
16	鉾田市立旭西小学校	24	11月	5	那珂市立芳野小学校	56	10月
17	小美玉市生涯学習課	24	11月	6	高萩市立松岡小学校	63	10月
18	那珂市教育委員会生涯学習課	24	12月	7	水戸市立大場小学校	38	11月
19	那珂市教育委員会生涯学習課	22	12月	8	小美玉市立竹原小学校	136	11月
20	つくば市立みどりの南中学校	65	1月	9	小美玉市立玉里学園義務教育学校	93	11月
21	常陸大宮市立大宮小学校	64	1月	計		777	
22	水戸市立吉沢小学校	90	2月	お金の使い方教室			
23	小美玉市立玉里学園義務教育学校	17	2月	1	日立市助川放課後子ども教室	28	7月
24	東海村立村松小学校	32	2月	2	日立市宮田放課後子ども教室	19	8月
25	つくば市立高山中学校	58	2月	3	日立市会瀬放課後子ども教室	42	9月
26	土浦市社会福祉協議会	13	2月	計		89	
27	つくば市立高山中学校	55	3月	仕事体験			
28	鹿嶋市豊郷地区まちづくり委員会	14	3月	1	土浦市立土浦第四中学校(つちうら店)	2	11月
29	デイサービスセンターにれの家	8	3月	2	霞ヶ浦高等学校(うしく店・移動店舗)	1	7月
計		1044		3	古河市立北三和北中学校(三和センター)	2	8月
職場見学				計		5	
1	水戸市立吉沢小学校(水戸店)	105	9月				
2	オープンスペースみらい(ひたちなか店)	14	8月				
3	土浦市立第二小学校(つちうら店)	84	10月				
計		203		合計		2399	



食べるしあわせ、自分らしい暮らし、 あした 「ともに」の力で、笑顔の明日を

いばらきコープは、県内41万世帯が加入する生協です。コープデリ宅配、店舗、福祉、共済等の事業に加え、食の安全や食育、環境保全、買い物支援や子育て支援等の活動、行政との「災害時協定」や「見守り協定」を結び、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざしています。

SUSTAINABILITY



いばらきコープは 「いばらき教育の日」推進事業所として登録

このシンボルマークは、親子が仲良く本を読み、学習している様子を表現しています。

円を多用して構成されたデザインには「地域全体が輪のように一緒になって教育の事を考えよう」という意味が込められています。使用している青色は「まじめに学習に取り組む姿勢」を、黄色は「明日の茨城県を担う子どもたちの輝かしい未来」を意味しています。

いばらきコープは、茨城県がすすめる「いばらき教育の日」推進協力事業所として登録しています。学校教育活動への支援として、地域社会に貢献する取り組みをすすめます。



11月1日はいばらき教育の日
11月は いばらき教育月間

2026年4月発行

いばらきコープ生活協同組合 総合企画室

〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地1703 TEL 0299-36-7266 FAX 0299-48-4458

いばらきコープホームページ
<https://ibaraki.coopnet.or.jp>

参加とネットワーク活動報告ブログ
<http://ibarakicoop.cocolog-nifty.com/blog2/>

いばらきコープインスタグラム
<https://www.instagram.com/ibarakicoop/>

